

令和6年度

恩納村地域づくり支援助成事業団体の活動報告

恩納村では、主体的な地域課題の解決と地域が主役のむらづくりに向けた意識の高揚と参画を図り、協働によるむらづくりを推進することを目的とした「恩納村地域づくり支援助成事業」を実施しています。

恩納村において自治会やNPO、ボランティア団体などが実施する主体的、公益的な地域活動を支援し、令和6年度は行政区の自主防災組織に関する事業5団体、村内民間団体の事業5団体がさまざまな活動に取り組みました。

活動報告

① 恩納村スポーツ人材育成アスリートキャンプ



団体名：BULLS沖縄

恩納村在住の中学生を対象に、沖縄トップの選手を招いて、投球方法や速く走る方法などを学び、参加者が終始真剣にセッションを受けられた。

[参加者の声]

- 月に一度開催してほしい。
- また次はいつありますか。
- このようなスキルを教えてもらえる環境はないので、今回参加できてとても良い刺激になれた。



団体名：BULLS沖縄

事業概要：私自身恩納村で育ち、ずっと様々な競技をしてきた。最終的にラグビー日本代表になり、日本トップクラスの環境や世界各国の環境でプレーしてきた。その時に感じていた「もっと早い時期に知りたかった」という知識不足だった経験。もっと早い時期に学ぶことができていたらもっと上に行けたはず、もっと早いタイミングで成功したはず。などという思いを抱いていた。そんな経験を持つ私が、現時点の恩納村を見ても、大差がないように感じる。現代を生きる競技に打ち込む子どもたちに私と同じ経験をさせないように、「ハイレベルに触れる場」を提供したい思いでこのキャンプを開催する。

②高齢者のためのヘアメイク＆撮影会・写真展



団体名： bonとショウガツ団

令和6年10月20日 富着公民館、令和6年11月16日 恩納村福祉センターにて撮影会を行い、令和6年12月23日～12月27日は恩納村役場、令和7年1月8日～1月19日は文化情報センターにて今年度撮影された写真展を開催されました。そしてこのシニアポートレート撮影会・写真展は3年間無事開催することができ、たくさんの素敵な笑顔あふれる3年分の写真展をR7.1/25～3/23まで約2ヶ月間 ムーンビーチホテルにて開催されました。メディアの取材もあり、大盛況となりました。

団体名： bonとショウガツ団

事業概要：新しいことに挑戦・体験する機会が減少する高齢者に対して、その機会を提供することで、そのワクワクドキドキする時間が、心身の若返り、気力の増幅を図ることを目的に取り組みます。

その後、開催の写真展を観覧する多くの高齢者にとっても、自分も何か新しいことに挑戦してみよう、という前向きな気持ちにする。

③手話ダンス＆フラダンス「オレンジ」

【活動内容】

R6.4 JAゆんた市場祭り

R6.8 希望ヶ丘祭り

R6.10 喜瀬武原祭り

R6.10 うんなまつり

R6.12 安富祖小学校文化祭

R6 ～ 安住の郷訪問 毎週日曜日



団体名：NPO法人手話ダンスYOU&I沖縄うりずん「オレンジ」

地域の祭りや、小学校でのイベントなどに積極的に参加し、手話を使ったダンスやフラダンスを通して、より多くの方々に手話の魅力を伝えながら障がい者の方々への理解を深めて頂くきっかけづくりを行っている。

令和6年10月に行われた《喜瀬武原祭り》では、喜瀬武原の方が作成した竹を使用し、フラダンスの演舞を行っているとのこと。地域の方々とのコミュニケーションも深めながら活動を行っている。

団体名：NPO法人手話ダンスYOU&I沖縄うりずん「オレンジ」

事業概要：手話ダンスは歌詞の意味を考え歌の心を手話で表現し、リズムに合わせて踊りにしたものです。ボランティア精神に基づいて行動をし、手話ダンスを通して多くの人や障害のある方、地域や学校、施設などで活動し、社会福祉への理解を深めることを目的とし、活動を通して生きる勇気と、希望を与えたいです。

④児童生徒音楽鑑賞会（オペラ・独唱・合唱）

【活動内容】

R6.9 村内小学校・中学校にて『児童生徒音楽鑑賞会』開催

R6.10 介護老人福祉施設 谷茶の丘・雅にてコンサート

R6.11 恩納村文化協会文化祭参加



団体名： 恩納村文化協会合唱部『ナビーズ混声合唱団』

村内の小学校・中学校へ訪問し、音楽を通して表現や、演奏の楽しさを共有する活動を行っている。

令和6年10月に行われた谷茶の丘・雅でのコンサートでは、デイサービス利用者と団員の中に知人がいらっしゃったり、ナビーズ混声合唱団立ち上げに関わりのある方がいらっしゃったので、お互いに近況を伝え合ったり、和やかな雰囲気で開催された。

また、コンサートをきっかけにデイサービスセンターにもピアノがあると良いのではとの提案があり、教育委員会が管理する使用されていないピアノが寄贈され、音楽がより身近になった。

団体名：文化協会合唱部 ナビーズ混声合唱団

事業概要

- ・音楽鑑賞会を通して本村の児童・生徒に対し音楽に親しむ機会としたい。
- ・音楽鑑賞会を通して、表現や演奏の楽しさを味わう。
- ・音楽鑑賞会を通して（オペラ・独唱・合唱）等、生の演奏に触れる。

※地域的に生の演奏に触れる機会が少ない本村の児童・生徒と共に音楽の喜びを共有したい。

⑤Onna Sunset Coast Road Public Mini Running Competition

【活動内容】

R7.3 スポーツイベント実施



団体名(一社)O n - S p o r t s

《おんなサンセット海道》を活用し、陸上競技における日本女子トップ選手2名を招いてのウォーミングアップ教室を開催。保育園児から、一般の参加者に対して、ウォーキングやジョギング、ストレッチなどを織り交ぜたウォーミングアップの指導を行った。

また、クールダウン教室として、ヨガ講師による初心者向けのヨガ講座を行った。その際、運動公園内をウォーキングしていた一般の方も参加し、イベント参加者は50名を超えた。イベントでは《おんなサンセット海道》のPRをイベントの目的と為ていたため、県内で活動している写真家へ依頼し、3カ所の映えスポットにて、参加者の活動の様子を撮影した。

参加者からは、『改めて、恩納村の海沿いの景色が素晴らしいことを確認することができた。』『講師がいたことで安心して参加することができ、イベント中の写真家による撮影をしてくれたことで家族の思い出になった。』と感想も寄せられた。

団体名：(一社) O n - S p o r t s

事業概要：恩納南バイパスと恩納バイパスの開通に伴い、これまで活用されてきた国道58号線（海岸沿い）の交通量が減少し、沿道の商業施設の活用が減った。それに伴い「おんなサンセット海道」が整備されたが、「おんなサンセット海道」を活用したスポーツイベント等が実施されていない。今企画によって、恩納村民のスポーツ活動への参加を誘発し、健康増進活動の一助とすると共に新しい形のスポーツイベントの企画提案を行い、地域活性化を図る。

⑤ 自主防災組織に関する事業

【名嘉真行政区、安富祖行政区、喜瀬武原行政区、瀬良垣行政区、塩屋行政区】



対象行政区にて、防災訓練や点検、防災備品の整備が行われました。
今回の備品整備および訓練の実施により、地域住民の防災意識が高まり、実際の災害発生時に備えた体制強化に繋がった。また、防災を地域で考えていくことで、交流が生まれコミュニティも活性化された。

団体名：名嘉真行政区、安富祖行政区、喜瀬武原行政区、瀬良垣行政区、塩屋行政区

事業概要：災害時には、公助だけを待つのではなく、共助の体制である自主防災組織が機能することが重要である。この機能強化を図ることで、災害による被害を抑え、役場(公助)と区(共助)の連携にもつながる。また、防災を地域で考えていくことで、交流が生まれコミュニティも活性化される。